

<日本史探究⑨> 弥生時代③ 教科書: P.15~P.17

5 金属器の使用

① 弥生時代になると、日本に(1.) [2.]・[3.]がほぼ同時にもたらされた。2は(4.)として用いられ、3は(5.)や(6.)、(7.)など実用的な道具に用いられた。

(1) 弥生時代に伝来した銅と^{すず}錫の合金は? ()
(2) (1)とほぼ同時期に伝わった金属器は? ()

② 弥生時代の祭りには、九州北部では(8.)、畿内では(9.)、瀬戸内海では(10.) (←(11.)は九州北部)が主に用いられた。国内で生産されるようになると、次第に(12.)化された。

(1) 青銅器のうち、次の地方で分布されたのは何か?
九州北部: () 瀬戸内海: () 畿内: ()

③ (13.)県の(14.)遺跡から大量の銅剣と銅矛・銅鐸発見!
その後、同じく(13.)県の(15.)遺跡からも39コもの銅鐸発見!

(1) 1984~85年に358本の銅剣と銅矛16本・銅鐸6個が出土した島根県の遺跡は? () 遺跡

6 弥生人の住居・集落

① 住居→(16.)と平地式建物 (←地面を床として周りに土を盛った住居)
生活関連→(17.)技術も伝わり、糸を紡ぐ(18.)も見られた。

② 農耕社会が成立したことで、土地や水、余った生産物をめぐって戦争が起こり始めた。
→敵の攻撃からの防御のために、周囲に濠^{ほり}[深い溝]をめぐらせた集落である(19.)集落や山や丘の上に営まれた(20.)集落がつくられた!

(1) 弥生時代に営まれた濠で周りを囲んだ集落は? () 集落
(2) 弥生中期~後期、小高い山・丘の上に営まれた軍事・防衛的な集落は? () 集落

③ (21.)県 (22.)遺跡や(23.)県 (24.)遺跡は代表的な19集落! 20集落の代表的なものは(25.)県 (26.)遺跡!